

向日市文化資料館企画展「中世の乙訓・西岡と物集女氏・物集女城」タイアップ事業

後援 物集女城を考える会・永正寺・昌運寺・(公財)永青文庫 協力 物集女宗入公没後450年記念事業実行委員会

京都乙訓ふるさと歴史研究会 歴史講演会

も ず め

報告「その後の物集女氏」



物集女宗入公没後
450年記念事業の
ロゴマークです

見つけた！ 江戸中期 信州松本藩
水野隼人正に仕えた物集女家の屋敷地

今回が初公開となる文書(画像)も多数あり！

大発見！！ 江戸初期 尾張清洲藩
松平薩摩守の朱印 物集女宛知行宛行状

天正3年(1575年)10月に、国人西岡衆の有力者物集女城城主物集女宗入が細川藤孝家臣に謀殺され、物集女家一族は西岡から全国に離散したと言われています。京都乙訓ふるさと歴史研究会は、令和7年(2025年)が宗入没後450年となるのを機に、「その後の物集女氏」の行方を調査してきました。これまでに、江戸時代に全国各地で活躍した様々な物集女氏を確認することができました。調査成果の概要を報告します。

- ◆日時：令和6年(2024年)9月15日 日曜日 午後2時00分～3時30分(1時30分受付)
- ◆場所：向日市文化資料館2階 研修室(京都府向日市寺戸町南垣内40-1)
- ◆報告者：京都乙訓ふるさと歴史研究会会長 中西昌史
- ◆主な内容：江戸時代に諸藩で活躍した物集女氏について
- ◆その他：定員50人/申込不要/参加費無料

<問い合わせ> 向日市文化資料館 電話 075-931-1182